

第29号議案

「第3回平和を願う文京戦争展」の後援名義の使用承認について

上記の議案を提出する。

令和3年5月12日

提 出 者 文京区教育委員会

教育長 加藤 裕一

別記様式第1号 (第6条関係)

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

2021年4月20日

文京区教育委員会 殿

申請者 (申請団体) 平和を願う文京区民実行委員会

住所 (所在地) 文京区本駒込5-15-12 小竹方

代表者名 小竹 紘子

代表者連絡先 03-3828-2949

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援 名義を使用したく、申請します。

別紙 記

事業名		
共催又は後援名義等の使用を必要とする理由		
実施期間		
実施場所		
事業内容	目的	
	内容	
	対象者	
	参加費	
他団体の共催、後援等		日本中国友好協会・同東京都連合会
備考		

文京区教育委員会申請

- 事業名 2021年日本国憲法公布75周年
第3回平和を願う文京戦争展）村瀬守保写真展、重慶爆撃事件
（東京大空襲
- 後援申請 小中・高校生を初め、教える教師も保護者も戦争を知らない世代になっており
理由 区民の過半数を超えています。文京区は「平和宣言」「非核平和都市宣言」をして
います。東京大空襲や原爆等の被害の歴史と共に、その原因となった日本が
中国・アジア諸国を侵略した加害の歴史をきちんと伝える事は、重要になってい
ます。再び戦争を繰り返さないためにも、戦争を知らない世代が見て話し合う機
会をつくることが重要です。そのためには、教育委員会の後援は欠かせません。
- 実施期間 2021年8月7日（土）から
2021年8月9日（月）まで3日間
- 実施場所 文京シビックセンター アートサロン
- 目的 別紙”事業の目的”
- 内容 村瀬守保氏の戦場での写真、重慶爆撃写真・説明
東京大空襲写真
元兵士の証言 DVD
- 対象者 区内小・中学校の児童・生徒・教師・保護者・高校生・大学生・区民他
- 参加費 入場無料
- 他団体共済権 日本中国友好協会、同東京都連合会

「平和を願う文京戦争展」 実施要綱・事業計画書

1、事業の目的

「平和を願う文京戦争展」は今年で3回目を迎えます。2019年第1回はマスコミにも取上げられ、1500人を超す方々が来場し、2020年の第2回はコロナ禍で500人の方の来場を得ました。

しかし、10～30代の若い世代はいずれも来場者の10%で、アンケートにも「戦争知らない若い人世代に見てもらいたい」との声が寄せられています。展示を見た中学生は、日中戦争の実態をきちんと受止める感想をよせています。

展示する写真は、文京区真砂町生まれの村瀬守保氏が撮ったものです。

村瀬氏は戦場写真家ではなく、1937年（昭和12年）輜重兵として召集され中国大陆を2年半に渡って転戦、愛用のカメラを持ち、自分の所属する中隊全員の写真を撮ることで、非公式の写真班として認められ、3,000枚の戦場写真を撮影した人です。

村瀬氏の写真が広く国民に注目されたきっかけは、2012年村瀬氏の遺族が、遺品の写真約1,000枚分の保存と活用を、日中友好協会に依頼したことから始まります。

日中友好協会は日本兵たちの「人間的な日常」と兵士達が犯した異常的な加害行為などを、克明に記録した写真を通して、村瀬氏が伝えようとした「戦場の狂気が人間を野獣に変えてしまう」というメッセージを重んじて写真展示パネルに、作製しました。

この50枚の写真パネルからセレクトして展示し、戦争の日常と異常、高揚と陰鬱の対比、そして今年は東京大空襲の参考にしたといわれている重慶爆撃の写真と、東京大空襲の写真を見て戦争の真実と戦争悲劇を考へてもらうこと、話し合ってもらおうことを目的にしています。

また、日本が中国を侵略し戦火を広げ、更にアジア・太平洋戦争に拡大した結果、東京大空襲・沖縄の地上戦や広島・長崎の原爆被害へと拡大し、2,000万人に及ぶ中国・アジアの人達の犠牲、310万人の日本人の犠牲を生みました。

このように戦争は多くの一般市民が犠牲になります。二度と繰り返さないために戦争の加害と被害について、語り伝えていかなければならないと思います。

2、事業の計画

村瀬守保氏撮影の写真展、重慶爆撃事件写真、東京大空襲写真
証言 DVD の上映

事業予算書

事業名 和国平和五願の京戦争展

団体名 平和五願の京戦争展実行委員会

収 入 単位：円		支 出 単位：円	
賛同する団体・個人 の寄付	300,000	会場費	65,900
		パネル借用料	50,000
		” 送料	10,000
		プロジェクト借用料	5,500
		宣伝費(チラシ等)	70,000
		資料等印刷費	10,000
		講演料	50,000
		予備費	28,600
		会費	10,000
計	300,000	計	300,000

2021年 月 日

(備考)

平和を願う文京戦争展実行委員会会則

(名称・事務所・連絡先)

第1条 本会は「平和を願う文京戦争展実行委員会」と称し、事務所は
東京都文京区本駒込5-15-12 電話03-3828-2949

(目的)

第2条 平和を願って戦争を二度と繰り返さないため、加害と被害の歴史を
伝える戦争展を実施することを目的とする

(活動内容)

第3条 前条の目的を達成するために、次の事業を行う

- ① 平和を願う文京戦争展を行う
- ② 目的遂行に関すること

(会員構成)

第4条 目的に賛同する文京区内労働組合、団体、個人で構成する

(役員)

第5条 役員は次の通りとする

実行委員長	副実行委員長	事務局長
会計	会計監査	

この会則は、2021年3月15日より

平和区願文京戦争展実行委員会 名簿

役職	氏名	住所	電話
1 実行委員長	小竹 紘子	文京区本駒込 5-15-12	03-3828-2949
2 副委員長	鈴木 勝	越谷市大房 1006-3-8-905 文京区東 (文京区向丘 2-5-6 昭栄ビル) 03-6801-6259	
3 事務局長	植上 一夫	文京区本郷 2-18-8-401	3818-7258
4 会計	笠井 恭子	文京区白山 4-31-4-402	3811-4127
5 会計監査	有園 栄子	文京区千駄木 5-5-7	3827-5976
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			

事業実績

2019年に第1回目の「平和を願う文京戦争展」は、村瀬守保氏の写真展と文京の空襲の写真を展示し、証言DVDの上映、語り部の話を行いました。マスコミで取上げられたこともあり、入場者は約1,500人超でした。

第2回2020年のコロナ禍で3日間500人の方々の来場を得ました。

元日本兵が中国での加害体験を語った、証言DVDの上映にも150人の人が見ました。

多くの方がアンケートを寄せています。

30才以下の来場者は、第1回目10%、2回目は20%となりましたが、戦争を知らない若い世代の来場は、今後の課題です、この面でも文京区や区教育委員会の後援を得て、働きかけを強められることを期待しています。

展示を見た人の感想文を添付します。

50代男性

目を背けてはいけない事実と、忘れてはいけない歴史を、風化させてはいけない。

50代女性

若い人達により多く見て感じて、心を動かしてほしいと願います。各中学校の巡回をしたら・・・と感じました。今年もありがとうございました。

60代女性

文京区出身の方が戦争を追い続け、写真に取り組み、残酷な写真も撮っていました。凄いことです。

漫画家の画はほのぼのしていますが、文章を読むと大変さがひしひし伝わりました。証言DVDを見ました。こういう真実に目を背けずしっかり見たかった。

区民や若者に平和について考えていただくためにも、今回の平和展に来てよかったです。目を背けたくなる日本軍の中国人にした蛮行は許されないものです。DVD①中国の裁判で元日本兵が老いて謝っている姿が、目に焼き付いています。

60代女性

今まで見たこともない写真ばかり、内部にいて日常的に写真を撮っていた人でないと撮れない場面ばかりで、苦しかった時も沢山あったことでしょう。

写真の下のコメント説明文がとても良く書かれていて、素晴らしかった。

60代

今でもさらに生々しくせまってくる歴史的事実を見ました。こんな展示会を子どもたちに見せてやりたいものです。

60代

戦争は人間を獣にしてしまう。誰が戦争するのか。人間が人間らしくいきたくために平和な社会を築いていきたい。

60代男性

村瀬さんが撮った写真は、従軍している中で3,000枚の写真を残していたというのは、大変意義のあることです。日本兵の人間的な日常が良く記録されていると思います。戦後も社長などを続けられて能力のある方だったのでしょう。このような戦争の真実を伝える活動を今後とも続けて下さい。

60代男性

部隊公認の村瀬氏が撮った写真は、紛れもない戦争の真実だろう。

「南京大虐殺はなかった」という言説を流す人達がいるが、村瀬さんの「南京虐殺」は確かにあったと言うことがわかる。「大」なのか「中」なのか

「小」のかなど論じる意味はなかりょう。

60代男性

戦地で写真を焼き付けてまで作業をしたのは、大変だったろうなと思います。侵略の生の状況が写真に撮られていて、胸にせまってきます。

70代以上女性

南京虐殺が行われた写真は、とても残酷で戦争は人間を人間と思わず、二度と戦争はあってはならない。憲法9条を守ること、つくづく思いました。

70代以上女性

貴重な写真が当時よく撮れたと思います。破棄されることなく残ったことはよかったです。写真は事実、南京大虐殺の事実がはっきり示されています。

70代以上

加害の実態を写真で知りたいと思っていましたので、村瀬さんの作品からむごい実像を見ることが出来ました。戦争がここまで人殺しを正当化することの恐ろしさを知ることが出来ました。

70代以上

加害の戦争の反省を込めた大切な展示企画でした。戦争できる国への道を止めるため、今後も企画を続けることを願っています。

70代以上

従軍慰安婦関係の写真に引き付けられました。展示の全部、江戸川から見に来て良かったと思いました。

漫画家の皆さんの反戦の思いが伝わってくる作品の数々、胸をうたれました。村瀬さんの写真が鮮明で、今後多くの人に見てもらいたいと思いました。

戦争の過ち、繰り返さないよう、がんばりたい。

70代以上

今の時期とても大切に思う企画ですね。日常と言ってもそこは戦地です。伝えること、伝え続けることの大切な写真です。戦後75年！重みですね！！

70代以上女性

昨年、真実を見たという衝撃が忘れられず、今年も村瀬さんの撮られた写真を見に来ました。証言DVDは、貴重な記録を辛い思いでみて衝撃でした。侵略戦争で日本軍が中国人にどんなことをしたか。加害の体験を語る人、虐殺、人体実験、強制連行、反戦思想の人への拷問、軍医や特高だった人の証言に至った葛藤も伝えていました。人間に思えない残酷なことをことを肝試しとって、天皇の命令としてやってしまったのですね。本当に悲しいことです。

文京・真砂生まれの 村瀬守保写真展

日本兵が撮った日中戦争



一人一人の兵士を見ると、
みんな普通の人間であり、
家庭では良きパパであり、
良き夫であるのです。
戦場の狂気が人間を野獣に
かえてしまうのです。

このような戦争を再び
許してはなりません。

村瀬守保

2020年 戦後75年 日中友好協会創立70周年 文京平和宣言40周年記念

第2回 平和を願う 文京戦争展・漫画展

入場無料

とき 8月10日(月) 13:00~18:00 8月11日(火) 10:00~18:00 8月12日(水) 10:00~16:00 ところ 文京シビックアートサロン(展示室2)

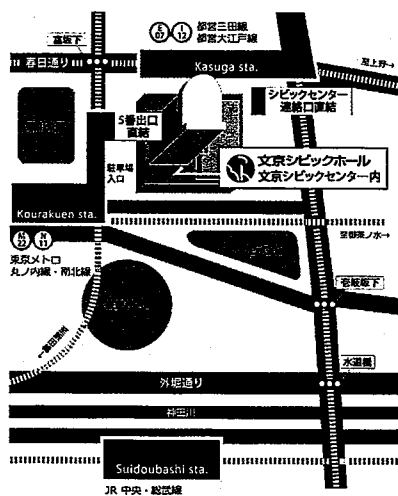


漫画家たちの満州引き揚げ証言

DVD
上映

予定

- 証言1 侵略戦争
- 証言2 中国人強制連行
- 証言3 20世紀からの遺言



○交通
東京メトロ後楽園駅・丸ノ内線(4a5番出口)
南北線(5番出口)徒歩1分
都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線(文京シ
ビックセンター連絡口)徒歩1分
JR総武線水道橋駅(東口)徒歩9分

主催 「平和を願う文京戦争展」実行委員会

協賛 日中友好協会文京支部 / 日中友好協会東京都連 / 文京区労働組合協議会 / 文京区労働組合総連合 / 新日本婦人の会文京支部
東京保健生活協同組合 / 文京九条の会連絡会 / 東洋大学社研 / 文京革新懇

2年半にわたり中国各地で撮影し、 家族に送られた日本兵の日常

村瀬守保 (1909年～1988年) は1937年(昭和12年)7月に召集され、中国大陸を2年半にわたって転戦。カメラ2台を持ち、中隊全員の写真を撮ることで非公式の写真班として認められ、約3千枚の写真を撮影しました。

天津、北京、上海、南京、徐州、漢口、山西省、ハルビンと、中国各地を第一線部隊の後を追って転戦した村瀬さんの写真は、日本兵の人間的な日常を克明に記録しており、戦争の実相をリアルに伝える他に例を見ない貴重な写真となっています。

一方では、南京虐殺、「慰安所」など、けっして否定することのできない侵略の事実が映し出されています。

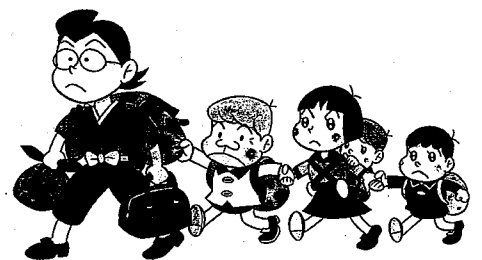
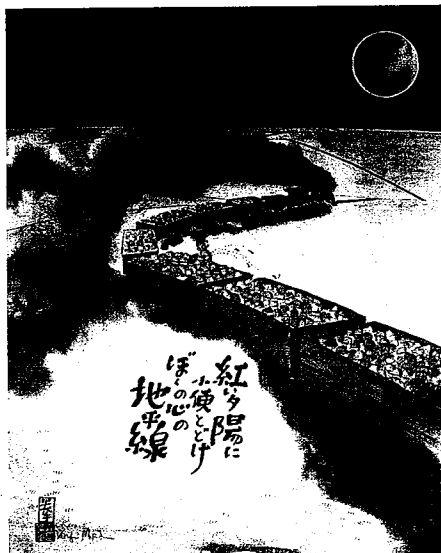
主な年表と村瀬守保さん略歴

1909年(明治42年)12月 文京区真砂町に生まれる
 1927年(昭和2年)7月 私立豊山中学校諭旨退学
 以後 人夫、新聞配達員、商店員、テキヤ、
 船乗り、トラック運転手、タクシー運転手
 1931年(昭和6年)9月 柳条湖事件(満州事変)
 1932年(昭和7年)1月 第1次上海事変
 1937年(昭和12年)7月 盧溝橋事件
 召集 輜重兵 補充兵 二等兵
 同年8月 第2次上海事変
 同年12月 南京事件
 1939年(昭和14年)8月 ノモンハン事件
 1940年(昭和15年)1月 召集解除
 同年3月 会社員・(株)三田鉄工所 工場長、社長
 1945年(昭和20年)8月 敗戦
 (株)三田発動機、(株)共パン、アルプスマシン(株)、アルプス産業(株)社長
 その後
 埼玉設備工業(株) 社長
 全国商工団体連合会 常任理事
 埼玉県商工団体連合会 副会長など歴任
 1988年(昭和63年)7月 死去 78歳



中国からの 引揚げを体験した 漫画家たちの記録

赤塚不二夫、ちばてつや、古谷三敏、北見けんいち、森田拳次、高井研一郎、山口太一など中国から引き揚げてきた漫画家たちが、少年時代の忘れようとして忘れられない過去をまとめてマンガに描いた作品を展示しています。



「重慶爆撃」について

1937年7月7日、北京郊外で演習中の日本軍が中国軍と衝突した、盧溝橋事件により、「日中全面戦争」が開始されました。

「華北」から「華中」に戦火を広げる中で、日本の陸海軍航空隊の戦力は急速に強化されて行きました。その頂点が1938年に開始される「重慶爆撃」と言われています。

南京陥落後、国民党政府最高指導者の蒋介石は、臨時首都を四川省重慶に遷すと宣言し、1937年11月遷都。市の中心部に100万人以上の居を構えました。

1937年4月、スペイン内戦の際、フランコ側に味方したドイツ空軍が行ったゲルニカ空襲が、都市に対する大規模無差別爆撃の最初の事例となりました。

継続的な都市無差別爆撃は、中国政府・市民の戦意喪失をねらって、1938年～43年に実施されました。これが日本軍による重慶爆撃です。

特に海軍航空隊が主力となった、1939年～41年は激しい無差別爆撃となり、195回の空襲により、1万人を超える死者と負傷者が出たとされています。

その後、第二次世界大戦の東京大空襲・原爆投下に至る無差別爆撃につながりました。

ち

号一号作戦
のち、其
際陸軍某長に

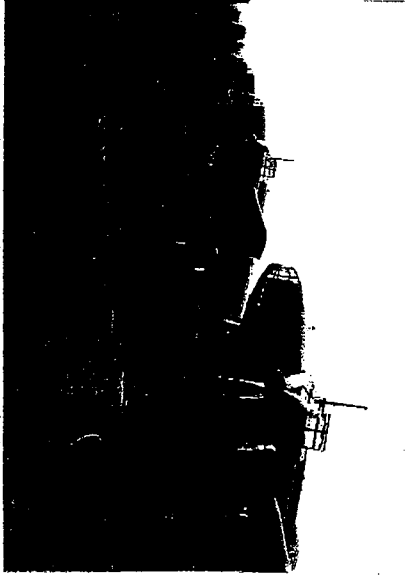
漢口基地と38年 12月重慶初爆撃



漢口から重慶まで800km。九七式重爆撃機が爆弾500kgを投下
できようとは往復できる距離だった。機関機の稼働には不可能で、
向風の吹起で防衛し、爆撃を成功させるしかなかった。
『一億人の昭和史』日本の戦史4 日中戦争2(1253頁)。



漢口基地の96式陸上攻撃機
〔写真見聞録日本海軍航空隊1109頁〕



1938年12月26日午前10時半、九七式重爆撃機12機で編成
の飛行第60戦隊が漢口を後に重慶爆撃に前かった。
『一億人の昭和史』日本の戦史4 日中戦争2(1252頁)。



漢口基地(101作戦中の1940年5-9月、航空三三三基地)の
〔『戦時中政史証録』14頁〕

一九三九年の重慶大爆撃

1939年12月26日、重慶に爆撃機が飛来した。これは、日軍が漢口を陥落させた後、重慶に爆撃機を送り出した最初の攻撃であった。

この爆撃は、重慶市民に大きな被害をもたらした。多くの家屋が焼失し、多くの市民が犠牲になった。

この爆撃は、重慶市民に大きな被害をもたらした。多くの家屋が焼失し、多くの市民が犠牲になった。

この爆撃は、重慶市民に大きな被害をもたらした。多くの家屋が焼失し、多くの市民が犠牲になった。

この爆撃は、重慶市民に大きな被害をもたらした。多くの家屋が焼失し、多くの市民が犠牲になった。

この爆撃は、重慶市民に大きな被害をもたらした。多くの家屋が焼失し、多くの市民が犠牲になった。

この爆撃は、重慶市民に大きな被害をもたらした。多くの家屋が焼失し、多くの市民が犠牲になった。

この爆撃は、重慶市民に大きな被害をもたらした。多くの家屋が焼失し、多くの市民が犠牲になった。

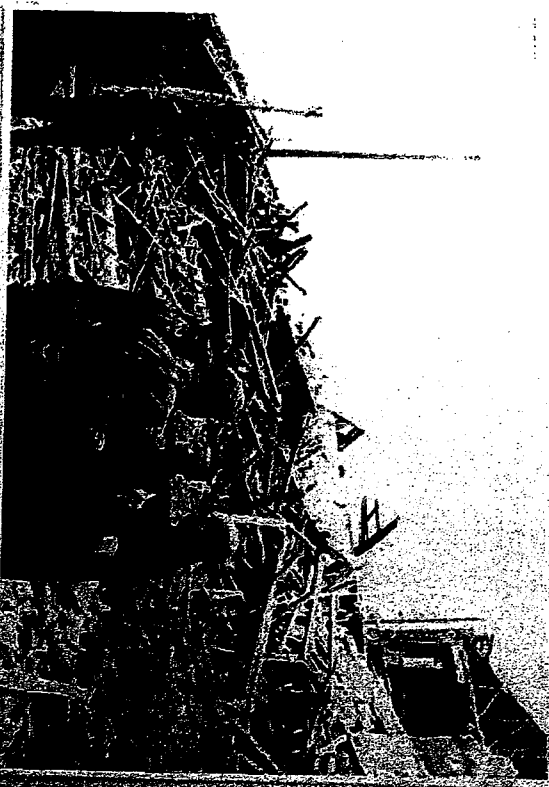
この爆撃は、重慶市民に大きな被害をもたらした。多くの家屋が焼失し、多くの市民が犠牲になった。

爆撃 3 年目を迎えた重慶市街

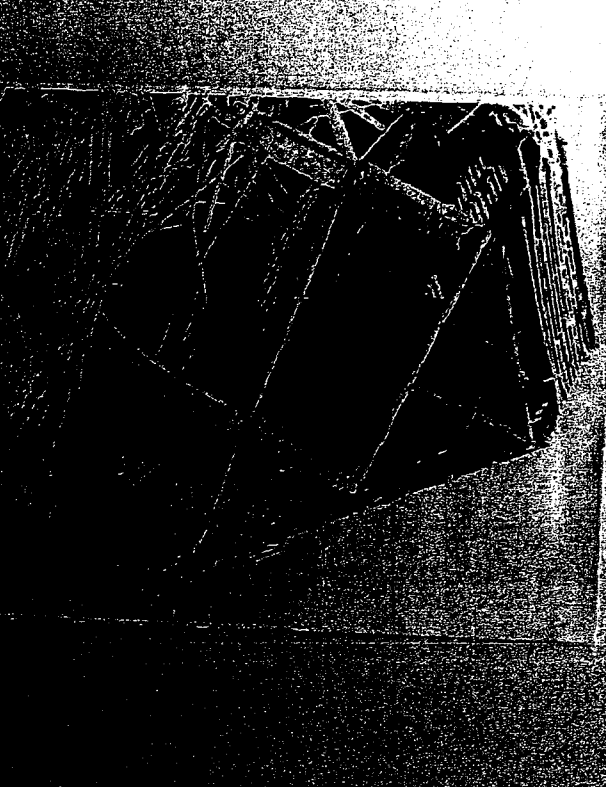
昼夜



1941年5月10日 嘉陵江各子堤防の住宅街は爆撃によって瓦礫となった（『英雄の城』127頁）



1941年5月16日 被害状況之視察する国民政府（『英雄の城』130頁）



重慶市は、その半世紀以上におよぶ歴史の中で、常に世界の中心地として栄えてきた。その中心地としての地位を、この3年間の爆撃によって失った。...

